

みずのめぐみ

- p2 上下水道ビジョンの概要
- p5 令和8年度予算(水道事業・下水道事業)
第68回水道週間スローガン
- p6 雨水貯留管が完成しました
- p7 下水道供用開始及び受益者負担金
水道メーター交換のお知らせ
- p8 水道・下水道指定工事店
(市内業者)一覧
水道・下水道のお問い合わせ
水道の使用開始・中止手続き

6

2026.6.1
vol.32



戸田市上下水道ビジョン、戸田市上下水道事業経営戦略を策定しました！



令和8年度を開始時期とする、上下水道事業の基本構想である『上下水道ビジョン』及び上下水道ビジョンを上位計画とする『上下水道事業経営戦略』を策定しました。

これまでの水道ビジョン、下水道ビジョンを統合し、上下一体的に管理していくための基本構想である『上下水道ビジョン』と、水道ビジョン、下水道ビジョンにおいて策定した将来像を実現するため、財政的な裏付けのもとに進捗管理を行うために策定された水道事業中期経営計画並びに下水道事業経営計画及び下水道事業中・長期事業計画を統合し、将来にわたりビジョンの目標を達成できるよう事業経営を続けるための『上下水道事業経営戦略』となります。

今後10年間は、この2つの計画に基づき、上下水道事業の健全かつ効率的な運営、及び施設の充実を目指し、持続可能な事業運営を維持してまいります。

戸田市上下水道ビジョン、戸田市上下水道事業経営戦略に関する
詳しい情報は、市ホームページをご覧ください。

ホームページはこちら



戸田市上下水道ビジョン 概要版

1 計画策定の背景と目的

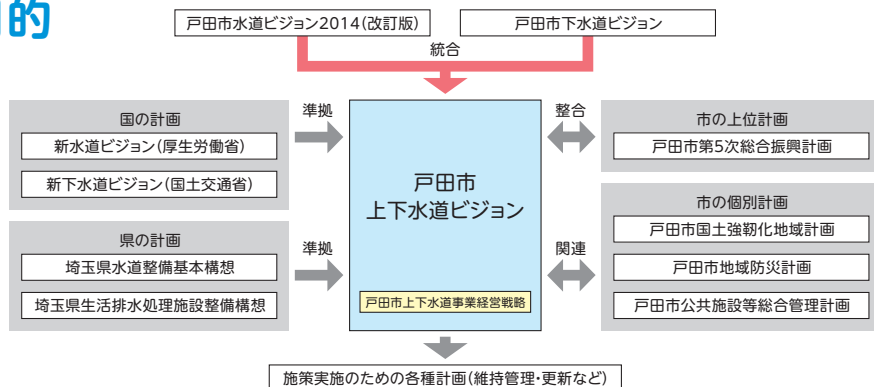
本市ではこれまで、水道・下水道の各ビジョンに基づき、安全で快適な生活環境を支える取り組みを進めてきましたが、近年は施設の老朽化、人口動態の変化、災害リスクの増加、経営環境の悪化などにより、事業運営を取り巻く課題が複雑化しています。

これらの課題に包括的に対応し、上下水道の安全性・持続性・信頼性を

将来にわたって確保するため、従来の個別ビジョンを統合し、上下水道事業一体による新たな基本方針・施策の枠組みとして『戸田市上下水道ビジョン』（以下、本ビジョン）を策定しました。

本ビジョンの計画期間は、令和8(2026)年度から令和17(2035)年度までの10年間としています。

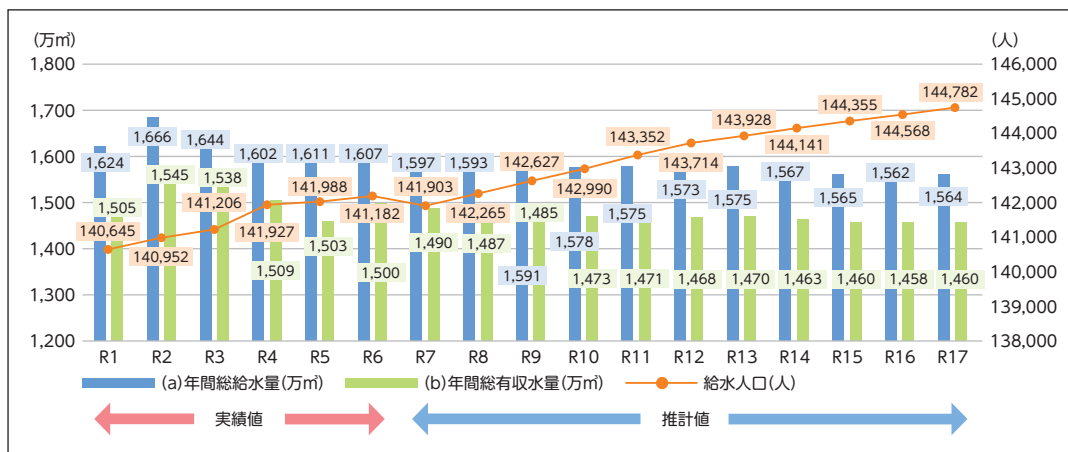
★図・グラフ内の「R○」表記は、すべて「令和○年度」を意味します。



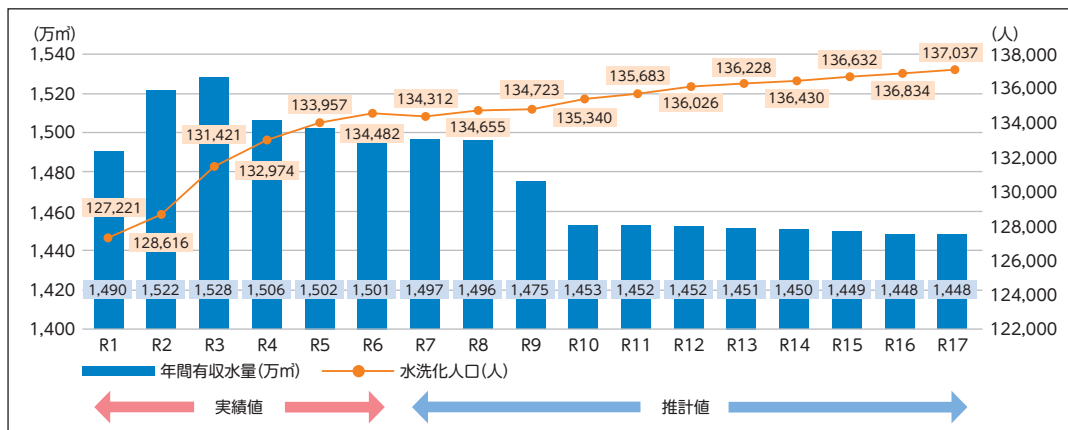
2 人口及び需要の動向

本市の人口はこれまで増加傾向にありましたが、マンション建設・住宅開発が一巡したこと等を踏まえ、今後の人口増加は鈍化が予想されます。また、水道及び下水道の有収水量※は、節水意識の高まりや大口使用者の撤退等に伴い減少する見通しであり、特に下水道でこの傾向が顕著です。

※水道料金や下水道料金を徴収できない水量(無収水量)を除いた、料金徴収の対象となった水道水・下水道水の総量



図【水道】年間総給水量・年間総有収水量・給水人口の推計結果



図【下水道】年間有収水量・水洗化人口の推計結果

※推計人口は『戸田市まち・ひと・しごと創生総合戦略』におけるベース推計に基づき算出しています。

③ 上下水道事業の課題整理

本市の上下水道事業の現状を踏まえ、水道事業・下水道事業・上下水道事業の運営の3つの観点から現状及び課題を整理しました。

水道事業の現状と課題

- 「安全」で安心して飲める水道
- 災害時でも信頼できる「強靱」な水道

下水道事業の現状と課題

- 老朽化や災害にも耐える強靱な施設の構築
- 汚水未整備地区の解消
- 雨に強いまちづくりの推進
- 付加価値を活かした健全な水環境の再生

上下水道事業の運営に関する現状と課題

- 経営の効率化と安定性の確保
- 非常時対応と災害対策の強化
- 公共サービス向上と持続可能な運営
- 市民とのコミュニケーションと上下水道事業への理解促進



課題の整理結果に基づき、観点ごとの重要課題は以下のとおりです。



水道事業の重要課題

1. 老朽設備・老朽管の更新
2. 施設及び管路の耐震化
3. 安全・安心のための水質管理



下水道事業の重要課題

1. ポンプ場の維持管理・改築
2. 管路の維持管理・改築
3. 耐震化・耐水化の推進



水道事業と下水道事業が連携して取り組むべき重要課題

1. 経営の効率化と安定性の確保
2. 非常時対応と災害対策の強化
3. 市民とのコミュニケーションと理解促進

④ 本ビジョンの基本理念・基本方針

上下水道事業を一体的に捉え、共通課題に包括的に対応するとともに、安全で快適な水環境の実現を目指すため、基本理念及び基本方針を以下のとおり定めました。

基本理念

水と暮らしを守り快適な未来をつくる戸田市の上下水道

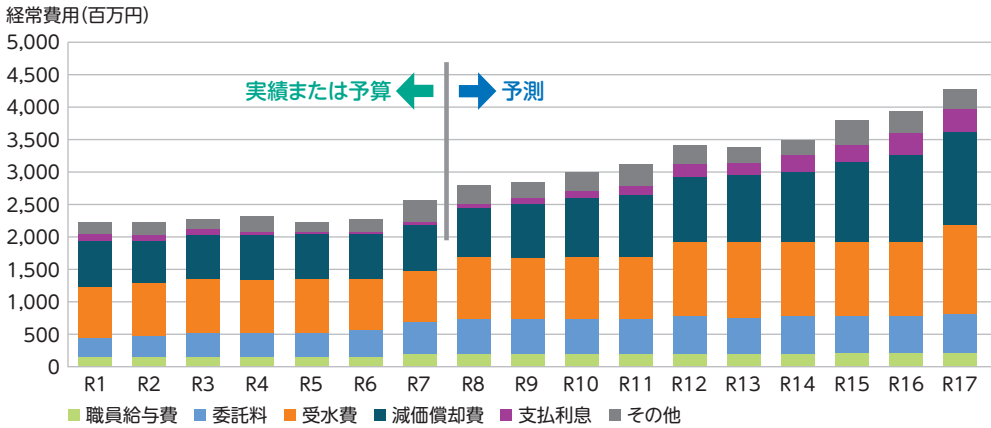
基本方針

I. 安全・安心の確保 II. 持続可能な運営と環境への配慮 III. 業務の効率化と市民との連携

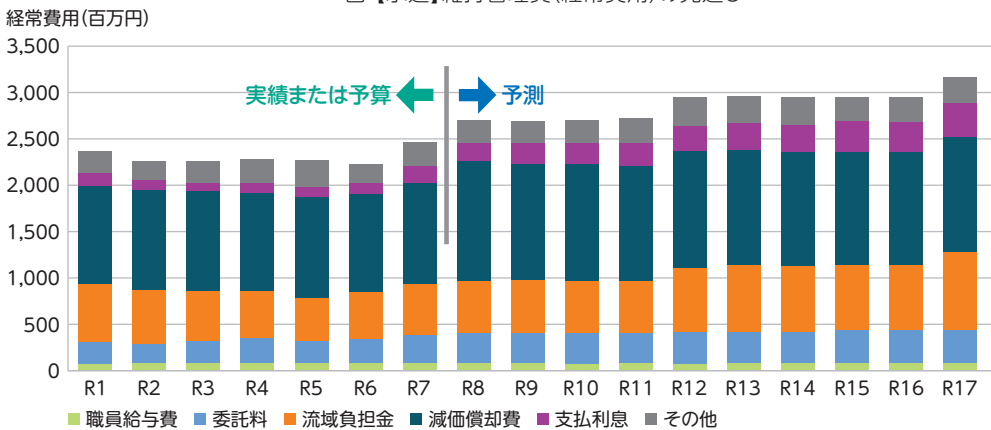
5 財政収支の見通しと施策

水道事業と下水道事業の両方において、今後は浄水場の更新や浸水対策などの大規模な建設改良事業を控えているため、支出が増加する見通しです。また、損益の悪化や資金不足の懸念もあります。

このような状況を踏まえ、支出のさらなる効率化に努めるとともに、将来的に安定した事業運営を確保するため、水道料金および下水道使用料の見直しについても引き続き検討していく必要があります。



図【水道】維持管理費(経常費用)の見通し



図【下水道】維持管理費(経常費用)の見通し

上下水道事業の 主な財政対応 施策

- 水道料金及び下水道使用料の計画的改定による財源の確保
- 老朽化施設及び設備の計画的な更新によるコスト平準化
- 内部留保資金及び企業債(借入金)の適正な管理

上下水道事業を安定して続けていくためには、料金・使用料で必要な支出をまかなえる状態(=料金回収率・経費回収率100%以上)を維持することが重要です。また、老朽化した施設を計画的に更新・修繕していくための資金を積み立てる必要があります。さらに、地震などの災害に備え、1年分の収益に相当する資金などを内部に確保しておくことも大切です。

加えて、企業債(借入金)への過度な依存を避け、財政の硬直化を防ぐためには、企業債残高比率を適正な水準に長期的に保ち続けることも重要です。

表 主要事業の実施スケジュール

計画事業		R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
水道	東部浄水場及び中部浄水場更新事業	■									
	西部浄水場更新事業					■					
	基幹管路・重要管路更新事業		■								
下水道	浸水対策事業		■								
	雨水新設事業	■									
	汚水新設事業	■									
	耐震化対策事業	■									
	下水道施設更新事業	■									

令和8年度予算

上下水道事業は水道料金及び下水道使用料をもとに「独立採算制」を原則に事業運営を行っております。

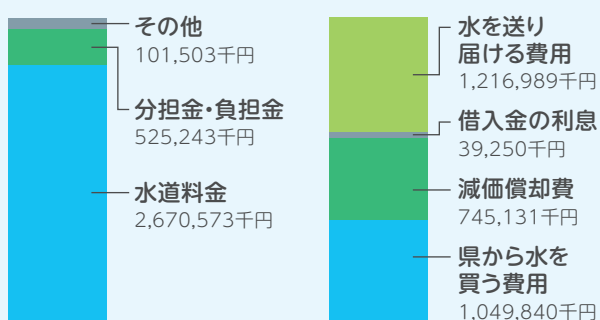
ここでは、上下水道事業の令和8年度予算を紹介します。



水道事業

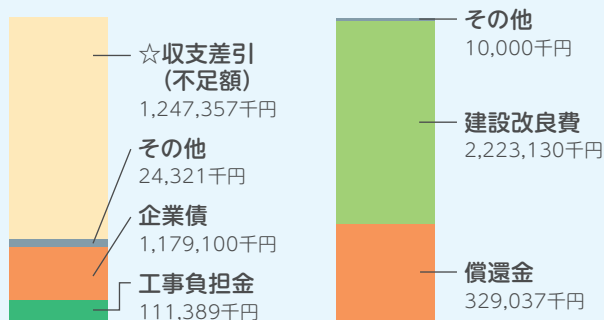
収益的収支 水道水を送り届ける活動に関する予算

収入 3,297,319千円 支出 3,051,210千円



資本的収支 水道の施設整備に関する予算

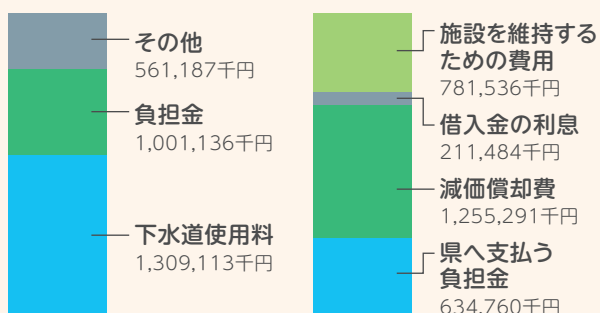
収入 1,314,810千円 支出 2,562,167千円



下水道事業

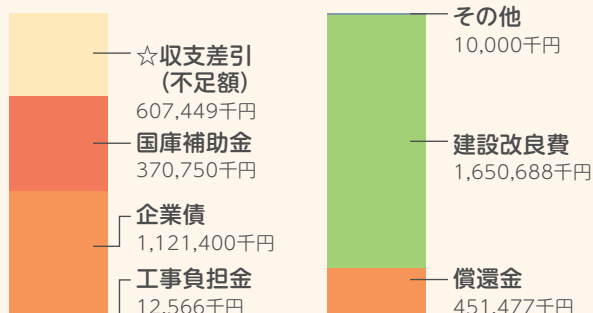
収益的収支 雨水や汚水の処理活動に関する予算

収入 2,871,436千円 支出 2,883,071千円



資本的収支 下水道の施設整備に関する予算

収入 1,504,716千円 支出 2,112,165千円



※資本的収支の不足額については、損益勘定留保資金などで補てんします。

第68回

水道週間

6月1日～7日【スローガン】たいせつな 水道守ろう 未来へと

私たちの生活に欠かせないけれど、あってあたりまえ。そんな「水道」について、みなさんにもっと知っていただくことと定められた「水道週間」です。期間中(土・日曜日除く)は、市役所2階ロビーで企画展示を行なっておりますので、ぜひご覧ください。



問合せ先

総務課

☎ 048-229-4606



雨水貯留管が完成しました

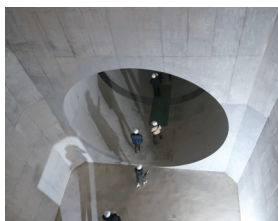


雨水貯留管によって「浸水被害」を軽減できます

新曽地区北大通りの地下で、浸水対策として整備を進めていた内径6m、長さ920mの雨水貯留管が、令和8年3月をもって完成しました。



令和8年3月12日に完成式典と見学会を開催したポタ!



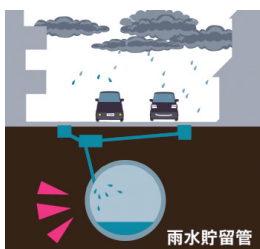
雨水貯留管の効果

排水しきれず道路にあふれていた分の雨水が、側溝などを流れ雨水貯留管に貯まることで、浸水被害を軽減できます。

これまで(施工前)



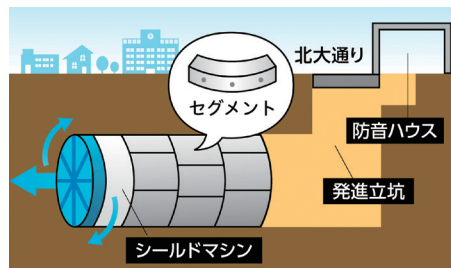
これから(施工後)



地下に雨水貯留管をつくると...

工法

シールドマシンと呼ばれる円筒型の掘進機で地下を掘り進めながら、セグメントという部材を組み立ててトンネルの壁を作るシールド工法により工事を行いました。



シールドマシン

下水道の供用開始(下水道利用可能)区域

下記地図の供用開始区域について、令和8年4月1日より、下水道への接続が可能となりました。

受益者負担金制度

新たに供用開始となった区域では、下水道整備により利益を受ける土地の所有者や権利者に下水道建設費の一部を負担していただく下水道事業受益者負担金が賦課されることとなります。これは、その土地の面積に応じて一度だけ賦課されるものです。

なお、負担金額については、土地の面積1㎡あたりに単位賦課金額を乗じて求めることとなります。

●第3負担区(新曽第一土地区画整理地区内):818円/㎡

●第4負担区(新曽中央地区内、新曽第二土地区画整理地区内):722円/㎡

※土地区画整理区域については、土地の面積は仮換地面積となります。

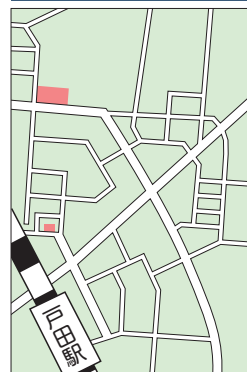
【例】第3負担区で土地100㎡の場合 818円/㎡×100㎡=81,800円となります。

また、納付方法については、分割(5年)または一括(一括納付時報奨金制度あり)が選択できます。

新曽第一土地区画整理事業



新曽第二土地区画整理事業



供用開始区域

接続のメリット

- 下水道に接続することで、
- ①浄化槽の維持管理費用が不要となる、
 - ②悪臭が軽減される、
 - ③大雨対策になる等の利点があります。

切替工事の手順

1 お住いの場所が下水道が整備済みか確認

写真のような公共樹が敷地内に整備されていれば、下水道が整備済みとなります。



2 指定工事店に工事を依頼

浄化槽からの切替工事を行えるのは、市に登録している指定工事店のみです。
※指定工事店は本誌8ページに記載 ※工事費は自己負担

3 下水道使用開始

工事や下水道開始届などの手続きは指定工事店が行います。手続きが完了次第、下水道が使用できます。
※これまでの浄化槽の維持管理費に代わり、下水道使用料が発生します。市の下水道使用料については、HPをご確認ください。
<https://www.city.toda.saitama.jp/site/suidou/sui-gyomu-gesui-charge.html>



補助制度

下水道の供用開始の告示をした日から3年以内に切替工事をする方、排水設備を私道内に設置する方には、工事費用の補助を行っています。

水道メーターの定期交換について

● 知っておきたいポイント

①水道メーターが古くなると精度が落ちる可能性があるため、計量法で定期的な交換が義務付けられています。本市では**約7年ごと**に新しい水道メーターに交換しています。

水道メーターの交換について詳しくはこちら



● よくある質問について

Q1. 水道の利用者が家にいないとメーター交換はできませんか？

Q2. 本当に戸田市の委託した業者か分からなくて不安です。

基本的には水道メーターを交換する際に**ご不在でも問題ありません**ポタ！



水道メーターの交換を行う業者は、市から委託されたことを示す**腕章と身分証明書**を携帯しているポタ！心配な方は戸田市の水道施設課までお電話くださいポタ！

指定給水装置工事業者・下水道排水設備指定工事店一覧(市内業者)

事業者名	住 所	電話番号	水 道	下水道	
下戸田 地区	株式会社浅倉水道	戸田市喜沢1-33-10	048-432-0353	○	○
	株式会社エコモ	戸田市喜沢1-24-37	048-229-2551	○	○
	有限会社共栄尾崎	戸田市中町1-30-19	048-441-5986	-	○
	有限会社林設備	戸田市中町2-4-26	048-441-6767	○	○
上戸田 地区	有限会社池田水道設備工業	戸田市本町2-2-1	048-442-3573	○	○
	榎本水道工事店	戸田市本町5-12-8	048-441-7198	○	○
	有限会社大山設備	戸田市上戸田5-22-4	048-443-8567	○	○
	小林設備工業株式会社戸田支店	戸田市上戸田5-3-23	048-443-7849	○	○
	株式会社ディー・ライト	戸田市上戸田2-30-15	048-434-5451	○	○
新曽 地区	有限会社小山水道工業所	戸田市新曽南1-9-16	048-441-3194	○	○
	小山土木建設株式会社	戸田市新曽南2-12-25	048-442-5182	○	○
	有限会社埼京住建	戸田市新曽545-2	048-442-4649	○	○
	積和建设東京株式会社	戸田市新曽1760-2	048-434-0111	-	○
	ダイコウ技研株式会社	戸田市新曽962	048-444-4130	○	-
	有限会社長栄設備	戸田市氷川町1-13-7	048-442-7261	○	○
	株式会社千代峯商店	戸田市新曽33	048-441-4432	○	-
	温井住設株式会社	戸田市大字新曽1898-1	048-299-4253	-	○
	吉村内装株式会社	戸田市新曽1086	048-430-7598	○	-
笹目 地区	株式会社市村設備機器	戸田市笹目4-11-5	048-421-4137	○	○
	株式会社えぐち	戸田市笹目南町20-25	048-421-3665	○	○
	オリーブ設備	戸田市笹目5-8-6	048-421-1023	-	○
	三協建設工業株式会社	戸田市笹目南町37-9	048-421-2345	○	○
	有限会社水巧舎	戸田市笹目1-18-8	048-422-4666	○	○
	株式会社ユニオン	戸田市笹目1-13-19	048-422-9068	○	-
	株式会社SKサービス	戸田市笹目5-15-13	048-422-6748	○	○
美女木 地区	株式会社市ヶ谷組	戸田市美女木5-4-2	048-421-4695	-	○
	大澤建設株式会社	戸田市美女木東1-1-4	048-421-9613	○	○
	株式会社栗原水道	戸田市美女木7-16-5	048-421-4395	○	○

詳しくはこちら!!



水道業者一覧



下水道業者一覧

※お住いの地区以外の工事店もご利用になれます。
※指定工事店には一覧以外に戸田市以外で営業している工事店も含まれます。

戸田市の水道・下水道のお問い合わせは
戸田市水安全部上下水道お客様センター

電話 **048-229-4318** FAX **048-432-7396**

受付時間:平日午前8時30分から午後5時15分まで

使用開始 使用中
料金 検針

水道の使用開始・中止の手続きは
スマホでも簡単にできます!

URL <https://www.city.toda.saitama.jp/site/suidou/sui-gyomu-suido-tetuduki.html>



お引越しをする方へ 水道の手続きも
お忘れなくお願いします。

編集・発行

戸田市上下水道事業

〒335-0026 戸田市新曽南3丁目1番5号 戸田市役所新曽南庁舎4階
URL <https://www.city.toda.saitama.jp/site/suidou>

